

## 「名古屋ウイメンズマラソン 2025」ボランティア活動に参加して

社会奉仕委員 阿部 由美子(34期)

- ・活動日 令和7年3月9日(日)
- ・活動時間 8時00分(リーダーは7時30分)～13時15分
- ・活動場所 千種区北(ナゴヤドーム前～萱場交差点手前まで)の往路
- ・活動内容 コーステープ設置・コース資器材設置・コース整理等

3月に入ったもののまだまだ朝夕は冷え込む3月9日(日)、「名古屋ウイメンズマラソン 2025」が開催され、今年も東鯉城会からは、13名がボランティアとして参加した。

今年9月に東京で行われる世界選手権の日本代表を決める国内最終選考レースで、世界を目指すランナーにとって重要な位置づけの大会であった。

結果、日本人選手は佐藤早也伽選手が2時間20分59秒で日本勢トップの2位に入った。

私たち東鯉城会は、スタート地点にほど近い場所でコーステープの設置、沿道規制などを中心に活動を行った。



本大会当日は、晴天とはいえ時折吹く風に、コーステープがマラソンコースになびいてしまう為、コーステープを持っていたり、距離看板が倒れてしまう恐れがあるので、押さえたり、ランナーの皆さんに安全に完走していただけるように全員笑顔でランナーの皆さんを応援し、ランナーの皆さんと時間を共有した1日となった。

皆さんお疲れ様でした。

来年も笑顔のエールを繋げていきましょう。

